

患者の皆様へ

2021年9月22日
旭中央病院 腎臓内科

旭中央病院腎臓内科では、千葉大学医学部附属病院を中心とする下記の多機関共同研究に参加しています。この研究では、今後の治療に役立てることを目的に、2012年6月～2019年3月に当院で維持透析を実施された患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「維持透析患者における血圧低下および血圧変動性に関する観察研究」

2. 研究の意義・目的

透析中の血圧の低下や変動について検討し、より使いやすい指標等を提案することで、患者さんのQOLの向上や予後の改善を目指すことを目的としています。

3. 研究の方法

2012年6月1日から2019年3月31日の間において、診療録に記載されている血圧、体重、ドライウエイト（透析後の目標体重）、胸部レントゲン写真、血液検査値、薬剤投与内容、併存症などの情報を使用し、透析中の血圧変化とそれに関連する因子について検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院腎臓内科学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で得られたデータ等は、研究代表機関である千葉大学医学部附属病院へ提出します。千葉大学以外の他の研究機関へ提供する予定はありません。

6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院 腎臓内科 浅沼克彦

千葉大学医学部附属病院 人工腎臓部 服部憲幸

聖隷佐倉市民病院 腎臓内科 鈴木理志

旭中央病院 腎臓内科 宮内義浩

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院腎臓内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院腎臓内科

医師 井上 宏子

043 (222) 7171 内線7947

研究代表機関 : 千葉大学医学部附属病院腎臓内科

研究代表者 : 浅沼 克彦

旭中央病院における研究責任者

腎臓内科 : 宮内義浩

0479 (63) 8111 (代表)